小田原市障がい者への合理的配慮の提供を支援するための助成金交付申請書

	小 田	原	市	長	様						4	和	年	月	日			
	 守理的配履	튛の损	畳供を	行うに	申請		商等	所又は 号又は 表者職 交付を	名称 氏名		小田原 ので、 <u>/</u>		障がいる	皆への合理	的配慮			
)	是供を支援	爰する	ため	の助反	対金交付要 組	岡第	7条(の規定	によ	り、『	関係書業	頁を添え	.て次のと	とおり申請	します。			
-	対象経費の区分				□ 物品購入費 【助成限度額:100,000円 ① - a】 □ 工事施工費 【助成限度額:200,000円 ① - b】													
	助成申請額				円 ※ ①-a又は①-bと②を比較し、いずれか低い方の金額を記入してください。													
					是供する 理的配慮 の内容													
3	提供しようとする 合理的配慮の概要			提供	提供する場所				小田原市 									
	合理的問	じ 息 り)	提供	共する日時		月日	時	火(該)	□ 当する 分		」 木 ∶ ☑ を 時		: □ ± ださい。)				
				対象	対象経費の額 円・・・②													
东作	書類								ı									
	物品購入費											工事	施工費					
		対象経費の内容等が分かるカタログ等の写し										(様式)	第2号)					
	対象経費の見積書										経費の	見積書						
	その他で	その他市長が必要と認める書類																
	(→ ¥5				
										€0) (他中友	が必安。	と認める	音知	,			

※ 審査欄(所管課記入欄)

審査項目	審査基準	審査欄								
① 記載項目・添付書類	1 交付申請書、添付書類に未記入はないか。									
② 事業目的、内容	1 事業目的、内容は、助成金の交付の目的に合っているか。									
(A) 事来日时、四日	2 事業内容は、助成の要件を満たしているか。									
③ 申請額の算出方法	1 経費の算出、使用方法は、事業遂行のうえで適当な額か。									
り 中間観の昇山万広	2 助成申請額は、正しく算出されているか。									
審査欄に × を付した場合の内容とそれに対する改善内容										

※ この交付申請書及び添付書類は公文書として取り扱われ、公開請求があるときは、個人情報など「小田原市情報公開 条例」において非公開情報とされている部分を除き、すべて公開されます。